

理事長就任にあたって

日頃、日本近代文学館にご支援いただきまして、ありがとうございます。

すでにご存知の通り、去る8月16日、坂上弘理事長が逝去されました。大変急なことで、これまで坂上先生が文学館に注いでこられたご熱意を思い、悲しみに耐えません。館報「日本近代文学館」の11月号（11月15日発行）で、追悼小特集を計画しております。

理事長のご逝去を受け、新理事長を選出するため、8月26日に臨時理事会を開催いたしました。その席で、後任の理事長として、わたくしが選任されました。坂上先生のもとで、専務理事として働いてまいりましたが、これまでのわたくし自身を支えてくれた文学館の歴史や役割に思いを致し、謹んでお受けすることにいたしました。空席になった専務理事には、安藤宏理事にお願いいたしました。今後は、理事長中島国彦、副理事長池内輝雄、専務理事安藤宏を中心に、理事会の皆様、事務局の職員の皆様と共に、多くの方に愛される文学館になるよう努めてまいりたいと存じます。どうぞよろしく願いいたします。

2021年9月

公益財団法人日本近代文学館

理事長 中島国彦